



## 製品安全データシート

会社名: コダック株式会社  
担当部門: コンシューマー&プロフェッショナルイメージング事業部  
所在地: 東京都中央区新川2 - 27 - 1 (〒104-0033)  
電話番号: 03(5540)9000 FAX: 03(5540)2303

緊急連絡先: (財)日本中毒情報センター【中毒 110 番】  
(事故に伴い急性中毒の恐れのある場合に限る)  
9時から17時まで: 0990(52)9899 (ダイヤル Q2 有料)  
又はダイヤル Q2 を利用できない医療施設の場合は 0298(51)9999  
これ以外の時間帯: 0990(50)2499 (ダイヤル Q2 有料)  
又はダイヤル Q2 を利用できない医療施設の場合は 06(6878)1232

MSDS No.500000655/F/GB/JP

承認日: 2000年04月14日  
作成日: 2003年11月27日

### 1 製品名

コダック エクタクローム R-3 カラーデベロッパー II 補充液

CAT No.522839-0

25リットル用

### 2 危険・有害性の分類

パート A : 有害性である。吸引したり、誤飲すると有害。皮膚に付着するとアレルギー性の皮膚炎を起こす可能性がある。  
有害性 : 長時間飲み込んだままにしておくと、身体に深刻なダメージを与える危険性がある。  
パート B : 刺激性である。皮膚に付着するとアレルギー性の皮膚炎を起こす可能性がある。  
パート C : 腐食性である。ひどいやけどをする。

### 3 物質の特定

パートA:

成分	重量%	CAS No.	PRTR政令番号
水	1-5	7732-18-5	
ジエチレングリコール	35-40	111-46-6	
ベンジアルコール	25-30	100-51-6	
エチレングリコール	10-15	107-21-1	
ヒドロキシルアミン塩酸塩	10-15	5470-11-1	

パートB:

成分	重量%	CAS No.	PRTR政令番号
水	85-90	7732-18-5	
4 -アミノ- N -メチル- N -(メタン スルフォンアミドエチル) - メタトレイジン3/2硫酸塩1水塩)	10-15	25646-71-3	
重亜硫酸ナトリウム	< 1	7631-90-5	

パートC:

成分	重量%	CAS No.	PRTR政令番号
水	50-55	7732-18-5	
炭酸カリウム	35-40	584-08-7	
水酸化カリウム	5-10	1310-58-3	
亜硫酸ナトリウム	1-5	7757-83-7	
ジエチレントリアミン、 NNN'N"N"五酢酸	1-5	140-01-2	

使用液: (希釈近似値 - 40 ml A + 40 ml B + 60 ml C=1リットル)

成分	重量%	CAS No.	PRTR政令番号
水	90-95	7732-18-5	
炭酸カリウム	1-5	584-08-7	
ジエチレングリコール	1-5	111-46-6	
ベンジルアルコール	1-5	100-51-6	
4 -アミノ - N -メチル- N -(メタン スルフォンアミドエチル)- メタトルイジン3/2硫酸塩1水塩)	< 1	25646-71-3	
エチレングリコール	< 1	107-21-1	
ヒドロキシルアミン塩酸塩	< 1	5470-11-1	
水酸化カリウム	< 1	1310-58-3	

4 応急措置

- 吸入した場合** : 空気の新鮮な場所へ移動する。症状に応じて対処し、医療手当を受ける。
- 眼に入った場合** : 付着したら、直ちに多量の水で洗い流し、医師の指示を受ける。
- 皮膚に付着した場合** : 直ちに多量の水で15分以上洗浄する。直ちに汚染した衣服と靴を脱ぐ。症状が出たら、医療手当を受ける。
- 誤飲した場合** : 吐かない！コップ1杯の水を飲ませ、直ちに医療手当を受ける。被災者が意識不明の場合には、何も口から与えてはならない。

5 火災時の措置

- 消火手段** : 周辺の火災に対し適切な消火剤を選択し、消火にあたる。
- 火災時の特別対応手段** : 保護衣と呼吸用保護具を着用する。火災や過度の熱により有害な分解物質を生じることがある。
- 特別被曝の危険性** : なし(「危険性情報(安定性・反応性)」の項も参照)。
- 異常火災/爆発の危険性** : 溶液は強還元剤を含有する。乾燥した残留物は還元剤として作用する。

6 漏出時の措置

pH < 3またはpH > 12の場合は中和が必要になることがある。多量の水で漏出場所の残留液を洗い流す。他の方法として、パーミキュライトや砂、土などの不活性物質に吸収させ、適切な容器に回収し、専門の業者に処分を依頼する。漏洩箇所を十分拭き取る。

## 7 | 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** : 眼に入れない。皮膚、衣服に付着させない。霧や蒸気を吸い込まない。適度な換気を行う。取扱い後は十分に手などを洗う。その他、毒劇法の定めるところに従う。
- 火災や爆発の防止** : 酸化剤から遠ざける。
- 保管** : 適切温度(5～30 )を保つ。密栓して保管する。不適合物質から遠ざける(「不適合物質」の項を参照)。その他、毒劇法の定めるところに従う。
- 換気** : 換気の良い作業場所(1時間に部屋全体の空気が10回以上入れ替わる環境)での取扱いを推奨。換気速度は使用状態に合わせる。

## 8 | 暴露防止措置

- 呼吸器系の保護** : 特に必要なし。
- 眼の保護** : 側板付き安全メガネまたはゴーグル保護メガネの着用。
- 皮膚の保護** : 長時間または繰り返し皮膚に付着する可能性のある作業では、不浸透性の手袋を着用する。
- 浄化する設備** : 洗眼、身体洗浄の設備(安全シャワー)

## 9 | 物理・化学特性

	パートA	パートB	パートC	使用液
外観	液体	液体	液体	液体
色	淡黄色	黄褐色	無色	無色
臭気	アロマ臭	亜硫酸臭	無臭	無臭
比重(水=1)	1.13	1.06	1.5	1.04
蒸気圧(20 )	24 hPa (18 mmHg)	24 hPa (18 mmHg)	24 hPa (18 mmHg)	24 hPa (18 mmHg)
蒸気密度 (空気=1)	0.6	0.6	0.6	0.6
揮発留分(重量)	85～90%	85～90%	50～55%	85～90%
沸点	>100	>100	>100	>100
水溶性	完全	完全	完全	完全
pH	1.2	1.1	>13.0	11.0
引火点	なし	なし	なし	なし

## 10 | 危険性情報(安定性・反応性)

- 安定性** : 安定、ただし145 より高温で分解する。
- 不適合物質** : 酸、塩基、酸化剤、ハロゲン化合物
- 危険分解物質** : 硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素
- 危険重合物質** : 発生しない。

11 | 有害性情報(暴露の影響)

**暴露の影響:**

**吸入:**

- パート A : 吸入すると有害。
- パート B : 呼吸器系に炎症を起こす亜硫酸ガスを発生する。一部の喘息または過敏症の人は呼吸困難に陥ることがある。
- パート C : 通常取扱いでは、危険性は少ないと予測される。

**眼:**

- パート A、パート B : 炎症を起こすことがある。
- パート C : ひどいやけどをする。

**皮膚:**

- パート A、パート B : 炎症を起こすことがある。付着するとアレルギー性の皮膚炎を起こす可能性がある。
- パート C : ひどいやけどをする。

**誤飲:**

- パート A : 誤飲すると有害。
- 有害性 : 長時間の見込んだままにしておくと、身体に深刻なダメージを与える危険性がある。腎臓に障害を与える。
- パート B : 胃腸系に炎症を起こすことがある。
- パート C : 誤飲すると有害になることがある。飲み込むと胃腸系に炎症を起こすことがある。

12 | 環境影響情報

本製品の成分から評価された特性を以下に示す。

	パートA	パートB	パートC	使用液
<b>潜在的毒性</b>				
魚類 LC50 (mg/l)	10 ~ 100	10 ~ 100	> 100	> 100
ミジンコ EC50 (mg/l)	10 ~ 100	10 ~ 100	> 100	> 100
藻類 IC50 (mg/l)	未制定	10 ~ 100	> 100	> 100
有機物急速退化性 (>70%)	あり(7日)	あり(7日)	未制定	あり(7日)
生態蓄積性	Log Pow < 1	Log Pow < 1	Log Pow < 1	Log Pow < 1
COD(近似値 g/l)	1800	145	3	80
BOD5(近似値 g/l)	750	20	3	30
廃棄物処理による潜在的毒性				
微生物EC50 (mg/l)	未制定	> 100	> 100	> 100

この項は、輸送中の不慮の事故などにより発生した漏出時の対応について述べるもので、下水道などに排出するための情報ではありません。

本製品の主要成分のデータに基づいて本製品の環境への影響を評価しますが、実際には試してはいません。

---

**13 廃棄時の注意**

---

本製品を未使用で廃棄する場合は特別管理産業廃棄物に該当する。特別管理産業廃棄物処分量の免許を持った業者へ特別管理産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添えて依頼する。

廃棄物に該当する法規:

廃棄物処理法	: 産業廃棄物 パート B (廃酸) パート C (廃アルカリ) 産業廃棄物 パート A (廃アルカリ) 使用液 (廃アルカリ)
水質汚濁防止法	: 生活環境項目
下水道法	: 下水の排除の制限

---

**14 輸送上の注意**

---

航空輸送:

原液 : IATA 規則の規定による

---

**15 適用法令**

---

化学物質管理促進法 (PRTR 法)	: -----
毒物劇物取締法 (毒劇法)	: -----
労働安全衛生法 (安衛法)	: -----
消防法危険物分類 (消防法)	: -----

---

**16 その他**

---

危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではないので、上記の内容は補足の情報と見なし、取扱いには十分注意してください。使用液に関する情報は指示に従った正しい調合と製品の使用に基づいていますが、指針目的に限ったものです。